

もいかわ通信

平成26年度 第23号 6月 5日 発行
岩手河川国道事務所
盛岡出張所
〒020-0862
盛岡市東仙北一丁目11-11
TEL 019-636-0444
FAX 019-636-1047

水害軽減！出水期前に重要な水防箇所を巡視

～県・市町村・警察・消防から約80人が参加～

7月～10月にかけて梅雨や台風、雷雨など大雨に見舞われることが多いため、「出水期」と呼んでいます。その季節を迎える前に、盛岡出張所では5月28日に北上川流域の水防上、特に注意すべき箇所（重要水防箇所と言います）を、国・県・水防管理団体（市町村）・地方気象台などの関係機関と合同で巡視を行いました。当日は約80人の参加のもと、管内の水防対応に関する情報交換や確認を行うことができました。

災害時には物資面を含めた関係機関の協力体制が必要となります。今回の合同巡視では巡視はもちろんのこと、お互いの顔を知り連携の強化を図り、出水時に備えることができました。



排水ポンプ車訓練を実施

5月30日、北上川にかかる大正橋（北上川）で、排水ポンプ車の訓練が行われました。クレーンでポンプやホースを引き上げ川にセットし、稼働させると大きくうなり、大量の水を放出します。

石鳥谷の水辺プラザには、1分間に30m³と1分間に60m³をくみ上げることができる排水ポンプ車がそろっています。民家の方にあふれた川の水をくみ上げ、排出する排水ポンプ車は洪水時に大活躍します。



フロートに空気を入れる



ホースをトラックから下ろす



クレーンでポンプを川へ運ぶ



クレーンを下げて設置完了



実際に稼働している風景。すごい迫力で排水します。

60m³/minの排水ポンプ車には、8トトラックがベース。ポンプ、ホース、発電機が積みさってるよ。

25mプールが、9分でいっぱいになるくらいの排出量です。



60m³/min 排水ポンプ車